

かわさきの未来を考える市民フォーラム 開催結果概要

1. 開催概要について

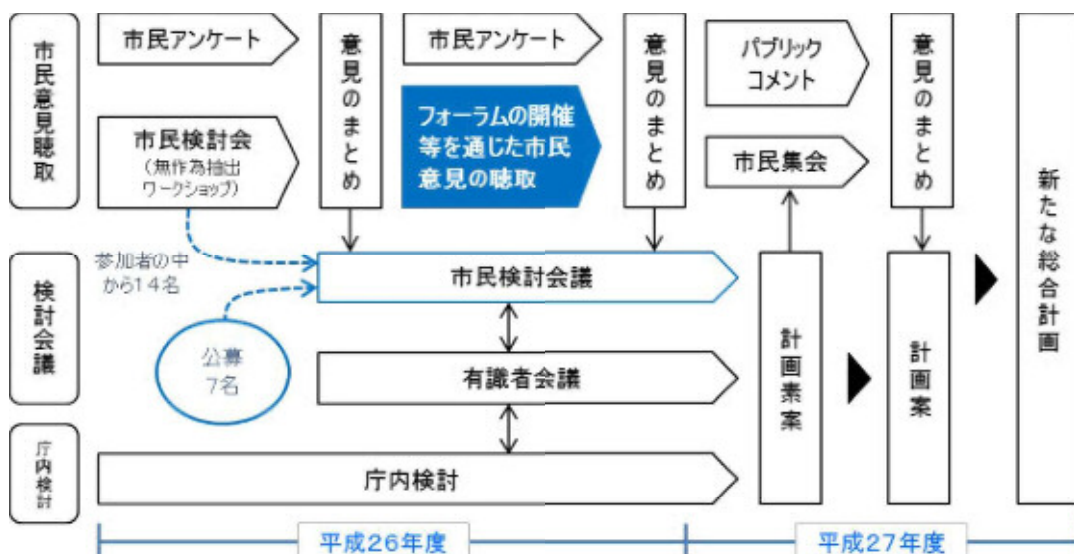
日時:平成 26 年 11 月 8 日(土)12:00~17:00

会場:川崎市高津市民館

- 新たな総合計画の策定に向けて、川崎市の現状や課題、魅力やポテンシャル、そして川崎の未来を、市民とともに考えていくため、フォーラムを開催しました。
- 当日は、かわさきの未来を考えるシンポジウムを開催したほか、展示コーナーでは、企業や大学などにも参加いただき、川崎のさまざまな魅力を紹介しました。

| シンポジウム プログラム | |
|---|----------------------|
| 市長挨拶 「新たな総合計画について」: | 福田 紀彦【川崎市長】 |
| 基調講演 「超高齢社会を見据えた地域づくり」: | 田中 滋【慶應義塾大学名誉教授】 |
| パネルディスカッション 「成長と成熟の調和による持続可能な最幸のまち かわさき」 | |
| コーディネーター | 田中 滋 【慶應義塾大学 名誉教授】 |
| パネリスト | 園田 真理子 【明治大学 理工学部教授】 |
| | 磯崎 初仁 【中央大学 法学部教授】 |
| | 平尾 光司 【昭和女子大学 学事顧問】 |
| | 福田 紀彦 【川崎市長】 |
| 展示コーナー | |
| <p>○川崎市制90年のあゆみの紹介</p> <p>○「一歩先へ もっと先へ」に向けた取組の紹介 ※ものづくり・すぐれた先端技術、文化・スポーツなどの川崎の魅力的な資源</p> <p>○かわさきの未来をつくる地域の力の紹介 ※公園体操、作って遊べる地域活動、保育園児の作品展示</p> <p>○新たな総合計画の策定に向けた市民からの意見の紹介</p> <p>○かわさきスタンプラリー など</p> <p>【協力企業・大学】味の素(株)、川崎信用金庫、大和ハウス工業(株)、富士通(株)、日本女子大学</p> | |

【参考：新たな総合計画策定スケジュール】



2. かわさきの未来を考えるシンポジウムについて

- 「新たな総合計画」について福田市長から説明を行ったほか、慶應義塾大学の田中滋名誉教授から基調講演をいただき、専門知識を持つ有識者によるパネルディスカッションを開催しました。
- 福田市長からは、シンポジウムの冒頭で、会場に詰めかけた約 300 人の市民に挨拶し、待機児童の解消・中学校完全給食の導入に向けた取組状況や、少子高齢化・厳しい財政状況などの課題に触れたうえで、「本市は多くのポテンシャルを持っている。東京オリンピック・パラリンピックの開催や、10 年後の市制 100 周年などを見据え、『最幸のまち かわさき』の実現に向けて取り組んでいきたい」と、新たな総合計画への基本的な考え方を説明しました。
- 慶應義塾大学の田中滋名誉教授の基調講演では、健康寿命後の余命の延伸や人口減少・少子高齢化により、このままでは介護保険をはじめとした日本の制度が立ち行かなくなる可能性を指摘したうえで、医療や介護、行政、市民などの連携による、支え合いの「地域包括ケアシステム」の重要性をわかりやすく説明し、地域包括ケアシステムの構築に向けて、「それぞれの主体が理念（ビジョン）を共有し、それぞれが覚悟を持って取り組んでいく必要がある」と、参加した市民に訴えかけました。
- また、田中滋名誉教授のコーディネートで行われたパネルディスカッションでは、それぞれのパネリストが専門の分野を中心に、全国的・世界的な動向を踏まえた川崎の未来について説明した後に、それぞれの分野を越えた議論を行いました。このような議論から市政運営のヒントをいただきながら、福田市長からは、「超高齢社会を見据えて、多世代が交流しながらいきいきと暮らせる『安心のふるさとづくり』を進めるとともに、先端研究機関や世界的企業、さらには多彩な技術を持つ中小企業が集積する川崎の特徴を活かした『力強い産業都市づくり』をバランスよく進めていきたい」と、市政運営の基本的な考え方の説明がありました。



↑ 市長から、新たな総合計画を説明



↑ 田中滋先生の基調講演



↑ パネルディスカッション ↑



3. さまざまな展示について

- 川崎市制90年のあゆみを写真と映像で紹介したほか、殿町地区のキングスカイフロントなどで取り組まれている最先端の研究や、文化・スポーツなどの川崎の魅力の紹介や、市民が主体となって取り組んでいる地域活動、これまで市民からいただいた総合計画に関する意見の紹介など、来場者が楽しめる工夫を凝らした、さまざまな展示を行いました。
- 展示コーナーには、約800名の方に御来場いただきました。家族連れが多く見られ、小さなお子さんがスタンプラリーや体験コーナーで歓声をあげ、大人の方は昔の写真や映像を見て懐かしむ一方で、川崎の先端技術やかわさき育ちの野菜といった川崎の多彩な魅力に驚くなど、会場は大いに賑わいを見せていました。



↑川崎市 90 年のあゆみを写真で展示



↑血中のアミノ酸濃度で、「がん」がわかる？



↑川崎が誇る、魅力的な資源を展示



↑介護セラピー用ロボットの紹介



↑懐かしい写真や映像を楽しむ来場者



↑市民による「作って遊ぼうコーナー」



↑これまでいただいた市民意見を展示



↑かわさき育ちの野菜をプレゼント